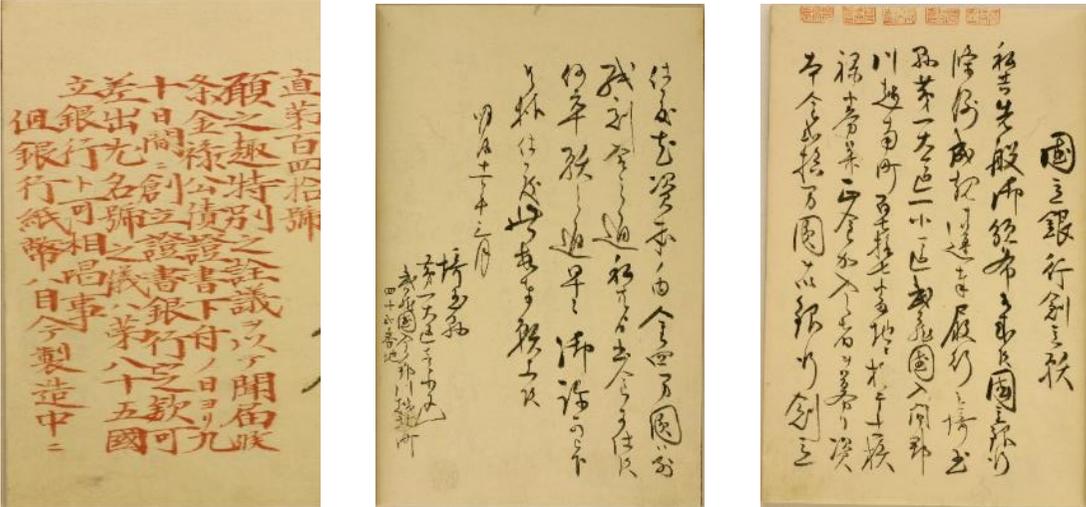


資料名	古文書 埼玉銀行資料3250 国立銀行創立願
	
解説	<p>1878（明治11）年3月に、大蔵大臣に提出された願の一部です。国立銀行を川越南町（現川越市）に建てるため、加入者を募り資本金の準備も進めているので、早く銀行創立を許可してほしいということを訴えています。当時の大蔵大臣だった大隈重信も、まず「特別の詮議を以って聞き届候」と回答するとともに、銀行名が第八十五国立銀行となることにも触れています。</p>
資料が生かせる教科・単元等	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校社会科 小6 明治維新と近代国家の形成（殖産興業） ・中学校社会科歴史的分野 富国強兵・殖産興業政策 ・高等学校 日本史探究 近代への転換と歴史的環境（幕藩体制の崩壊と新政権の成立）、他
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・第八十五国立銀行創立に関連する資料に、「埼玉銀行3541」「埼玉銀行3246」があります。御参照ください。
閲覧時の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・複製本で閲覧可能。原資料を閲覧したい場合は、事前に古文書担当に御相談ください。

学校の授業での資料活用に関するお問い合わせは、県立文書館・学校等支援担当者へお問い合わせください（048-865-0112）